

令和6年度は、震災からの復旧・復興に向けて、被災者の生活再建や事業者のなりわい再建を最優先に取り組むとともに、第2次総合計画の6カ年目として、各施策にも取り組みました。

一般会計の歳入は、683億6,349万8千円で、歳出は621億6,467万9千円です。歳入から歳出と令和7年度への繰越財源10億8,005万9千円を差し引くと、令和6年度の実質収支は51億1,876万円となりました。



一般会計決算を
年収480万円（月収40万円）
の家庭の家計簿で例えると…？

収入

給料	54万2,400円	市税
パート収入	5万7,600円	使用料、手数料など
親からの仕送り	272万6,400円	国からの地方交付税・補助金など
雑収入	37万4,400円	諸収入など
貯金の取り崩し	12万4,800円	繰入金
借金	97万4,400円	市債
合 計	480万円	

貯金残高 91万6,820円

支出

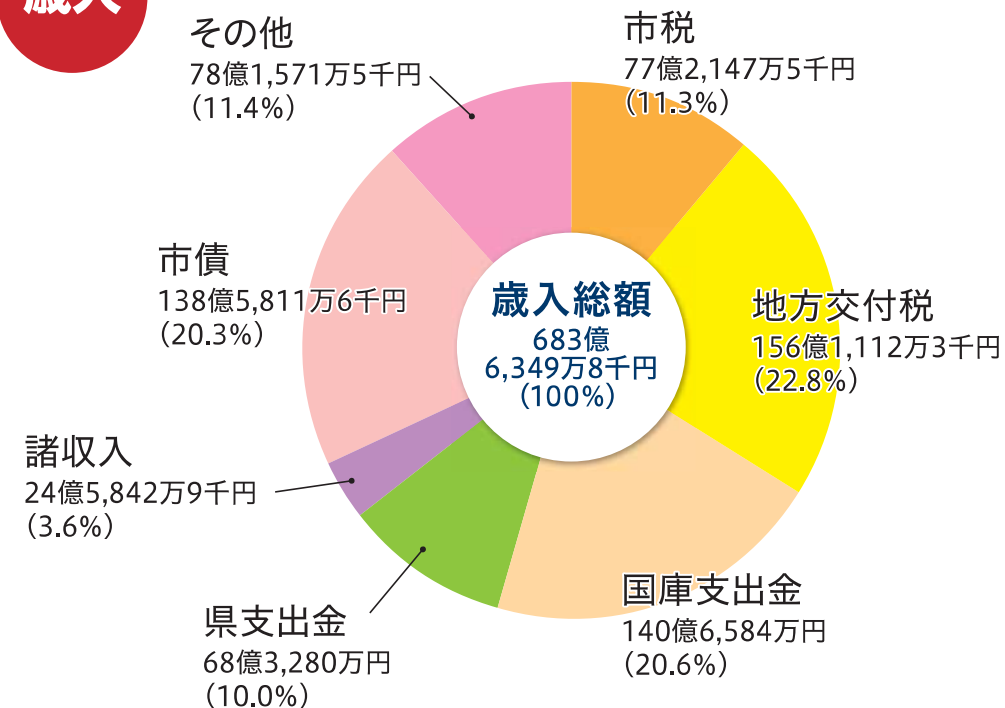
食費	34万9,181円	人件費
医療費	41万9,017円	扶助費
ローン返済	27万9,345円	公債費
光熱水費などの雑費	219万5,476円	物件費、補助費等
車などの修理	3万553円	維持補修費
家などの増改築	25万7,521円	普通建設事業費
貯金など	22万6,968円	積立金、貸付金
子どもへの仕送り	18万7,685円	繰出金
その他	41万9,017円	災害復旧費
合 計	436万4,763円	

ローン残高 336万9,860円

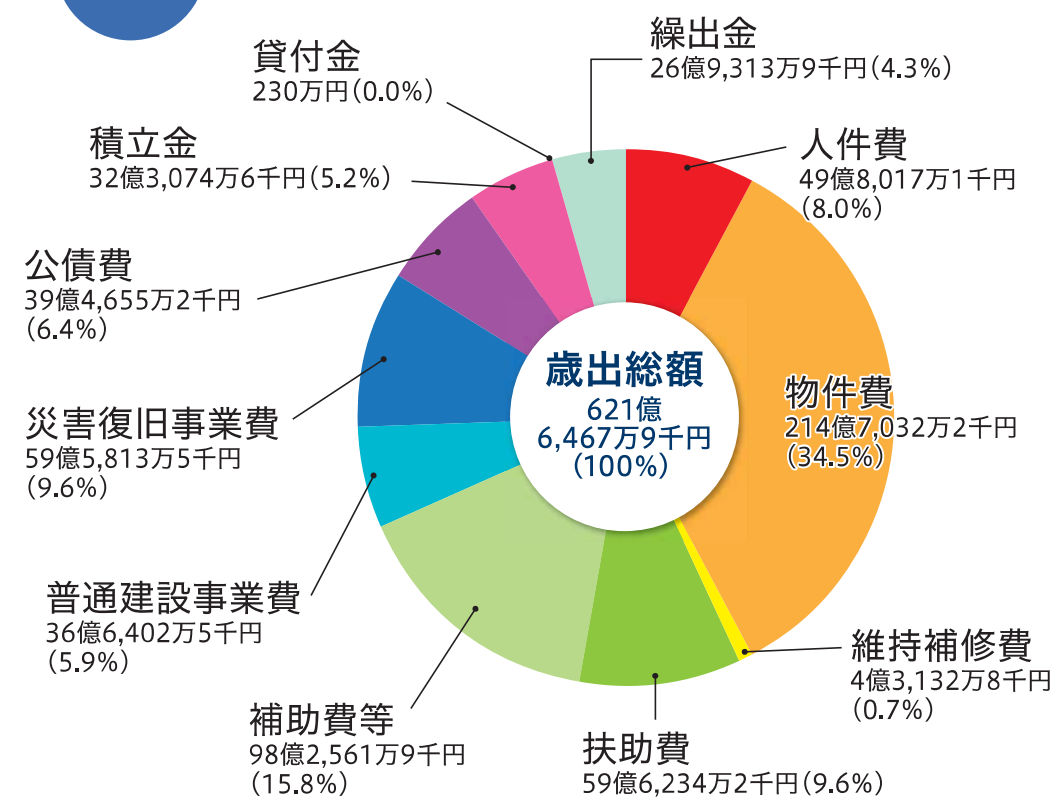


一般会計

歳入



歳出



公営企業会計以外の特別会計	
ケーブルテレビ事業特別会計	
歳入総額	4億156万8千円
歳出総額	4億156万8千円
国民健康保険特別会計	
歳入総額	60億7,643万8千円
歳出総額	58億3,898万5千円

後期高齢者医療保険特別会計	
歳入総額	9億2,393万3千円
歳出総額	9億2,322万円

介護保険特別会計	
歳入総額	75億822万円
歳出総額	74億654万1千円

公設地方卸売市場事業特別会計	
歳入総額	2億1,666万3千円
歳出総額	2億9,616万4千円

※収支で不足している7,950万7千円(うち6千円は翌年度への繰越財源)は、翌年度繰上充用で補てんしました。

目的税の使い道	
入湯税 (目的：温泉地に必要な経費に充てるため)	392万7千円
観光振興 (和倉温泉協同組合に対する支援など)	392万7千円
都市計画税 (目的：都市計画事業を行うため)	4億1,371万6千円
都市計画街路	5,181万3千円
下水道など	3億5,752万9千円
土地区画整理	437万4千円
地方消費税 (目的：社会保障に必要な経費に充てるため)	7億4,304万円
社会福祉(生活保護、障害福祉など)	4億5,799万6千円
社会保険(国民健康保険など)	9,238万1千円
保健衛生(医療、感染症対策など)	1億9,266万3千円

経常収支比率		
市の生活費の状況を収入との割合から計る1つの目安で、数値が低いほど財政構造に弾力性があります。 (経常経費充当一般財源／経常一般財源総額)×100(%)		
令和6年度	令和5年度	令和4年度
94.0%	95.5%	92.0%

公営企業会計		
水道事業会計		
収益的収支	収入総額	28億752万4千円
	支出総額	27億2,792万9千円
資本的収支	収入総額	2億1,928万6千円
	支出総額	9億9,514万6千円

※資本的収支で不足している7億8,047万円(うち461万円は翌年度への繰越工事資金)は、当年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

下水道事業特別会計		
収益的収支	収入総額	27億3,050万1千円
	支出総額	26億5,477万4千円
資本的収支	収入総額	26億4,710万5千円
	支出総額	37億1,596万円

※資本的収支で不足している10億7,100万4千円(うち214万9千円は翌年度への繰越工事資金)は、当年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

病院事業会計		
収益的収支	収入総額	90億2,177万円
	支出総額	93億734万8千円
資本的収支	収入総額	17億4,611万6千円
	支出総額	23億9,867万1千円

※資本的収支で不足している6億5,255万5千円は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

基金の状況			
財政調整基金			
収入を調整したり、急激な税の落ち込みや災害などに備えたりするために積み立てているお金			
減債基金			
市が借り入れたお金の返済を計画的に行うために積み立てているお金			
	令和6年度	令和5年度	令和4年度
財政調整基金残高	39億4,284万5千円	37億6,856万8千円	37億2,802万円
減債基金残高	22億8,105万5千円	5億667万1千円	4億3,543万1千円
その他特定目的基金残高	68億3,381万円	53億4,132万6千円	44億8,527万円

実質公債費比率		
市全体のさまざまな事業における、市のローン返済の状況を計る目安で、数値が低いほど財政構造に弾力性があります。		
令和6年度	令和5年度	令和4年度
13.2%	12.9%	12.0%

令和6年度に行った主な事業

I ハード・ソフト両面で災害に強いまちづくり

住まいの再建支援 【21億8,004万5千円】
七尾市独自の被災者生活再建支援金の給付、住宅の修理や宅地の復旧への支援を行いました。

災害廃棄物の処理 【167億7,576万7千円】
被災家屋などの解体や仮置場の運営などを行いました。

地域コミュニティ施設の再建支援 【5,198万5千円】
被災した地域コミュニティ施設の修理などに支援を行いました。

社会基盤施設の復旧 【28億1,182万2千円】
道路や河川、港湾、公園などの復旧を行いました。

II 地域資源を活かしたなりわいの再建と創造

なりわい再建への支援 【3億8,216万3千円】
なりわい再建支援補助金などの上乗せ支援や仮設店舗(御祓地区・和倉地区)の建設を行いました。

農林水産施設の復旧 【8億715万7千円】
農地や農業用施設などの復旧を行いました。



IV まちの持続を支える次代を担うひとづくり

学校給食費の無償化 【1億9,408万4千円】
市内在住の保護者を対象に、小中学校などの児童生徒にかかる学校給食費を全額助成しました。

第2子以降の保育料の無料化 【4,206万7千円】
保護者の所得を問わず、第2子以降の保育料を無料化しました。

園児のおむつなどを無償提供 【1,697万3千円】
市内こども園などの0～2歳児クラスに、おむつとおしりふきを提供しました。

児童福祉・学校施設の復旧 【8億4,854万7千円】
保育園や小中学校などの復旧を行いました。

